

子どもたちに 受動喫煙のない未来を贈ろう

5月31日は世界禁煙デー

2022年
5/29日
14:00-16:30

令和4年度 世界禁煙デー 山形福島合同イベント



福島県医師会館と山形市市民活動支援センターを結んでのウェビナー発信

第一部 講演 14:10-16:10

- | | | |
|------|--|-------|
| 演題 1 | 山形で行っている喫煙防止教室
天童・東村山地区薬剤師会理事 おいのもり調剤薬局 | 加藤 淳 |
| 演題 2 | 山形で行っている喫煙防止教室
楯岡中学校養護教諭 | 土屋 隆子 |
| 演題 3 | レディースクリニックでの禁煙のオススメ
真理子レディースクリニック | 伊藤真理子 |
| 演題 4 | イエローグリーンキャンペーンのあゆみ
福島労災病院看護師長 | 西郡 里美 |
| 演題 5 | 喫煙防止の裾野を広げるがん教育ビデオ
福島県医師会常任理事 | 齊藤 道也 |
| 演題 6 | 法医学からみた喫煙問題
福島県立医科大学医学部法医学講座准教授 | 西形 里絵 |

第二部 パネルディスカッション

「無煙社会実現への次の一手」
16:10-16:40

コーディネーター

福島県立医科大学医学部法医学講座教授
黒田 直人

パネラー

福島県医師会事務局長 八巻 秀一
山形市議会議員 高橋 公夫

コメンテーター

郡山薬剤師会理事
調剤薬局ミッテル本部部长 菅原 秀樹
山形大学医学部公衆衛生学・衛生学講座教授
今田 恒夫

山形と福島の両県での、喫煙防止教育や、禁煙の取り組みを学ぶために、先進的に取り組んでおられる6名の方の講演を企画しました。互いの活動を共有して、連携して地域の禁煙推進に取り組むパワーとしましょう。

二部では、山形市の子どもの受動喫煙防止条例の紹介や、福島県医師会の活動をお聞きして、次の活動につながるヒントを議論します。ご参加ください。

事前の申し込みが必要です。QRコードから申し込みください。
問い合わせ office.ykk@gmail.com

世界保健機関(WHO)は、5月31日を世界禁煙デーと決めました。2022年のグローバルキャンペーンは「タバコ;環境への脅威」
“Tobacco : Threat to our environment ”です。

年間 84 メガトンの二酸化炭素換算の温室効果ガスを排出するタバコ産業は、気候変動の原因となり、気候変動への耐性を低下させ、資源を浪費し、生態系にダメージを与えています。毎年、約 350 万ヘクタールの土地がタバコ栽培のために破壊されています。タバコの栽培は、発展途上国では森林破壊の原因となっています。
(日本WHO協会文章より引用)

地球環境のため、禁煙を勧めましょう。

主催 NPO法人山形県喫煙問題研究会 www.y-smokefree.net/ Tobacco-free ふくしま
共催 福島県 福島県医師会
後援 山形県 山形県教育委員会 山形県医師会 山形県歯科医師会
山形県薬剤師会 山形県看護協会